

お詫びと訂正

このたびは『看護学生』2020年5月臨時増刊号（Vol.68 No.3）におきまして、以下の誤りがございました。

本誌をご購読いただいている皆様にはご迷惑をおかけしましたことをお詫びし、ここに訂正いたします。

『看護学生』編集室

（最終更新日：2020年8月7日）

箇所	誤	正
p.1 の監修・執筆者一覧の下から2行目	磯部知愛 前・渋谷区医師会附属看護高等専修学校 教務主任	磯部知愛 前・渋谷区医師会附属看護高等専修学校 副校長
p.30 の問題 「防衛機制の内容と例」の表	⑪ _____ 意識する… ⑫ _____ 欲求が… ⑬ _____ 発達的に…	⑧ _____ 意識する… ⑨ _____ 欲求が… ⑩ _____ 発達的に…
p.42 の解答欄の左段2行目	【③の解答の記載がありませんでした】	③看護の基本となるもの
p.46 の最下行	【右記の問題の記載がありませんでした】	体温の基準値（腋窩） 平熱 36.0℃以上 ⑨1 _____ 未満
p.58 の下から5行目	吸引圧は徐々に ⑩5 _____。	吸引圧は徐々に ⑩4 _____。
p.60 の解答欄の左段上から26行目	【104の解答の記載がありませんでした】	104 伸展させた
p.60 の解答欄の右段上から1行目	⑥1 頭	⑥1 足
p.112 の上から15,16行目	2つの判定方法のうち、 ②6 は数字が 小さい ほうが重症、 ②7 は数字が 大きい ほうが重症である	2つの判定方法のうち、 ②6 は数字が 大きい ほうが重症、 ②7 は数字が 小さい ほうが重症である